

# かねやま絆の森だより 2017.4

## やまがた公益の森づくり支援センター主催 「安全研修会」を受講してきました

4月15日、やまがた公益の森づくり支援センターが主催する「安全研修会」が開催され、村山会場（山形市悠創の丘・悠創館）の研修会を受講してまいりました。

この講座は、野外活動を主催する団体のスタッフや森の案内人の方々を対象となり、活動時のリスクマネジメント管理や、主催者が留意すべき事項を学び、各団体に持ち帰ってあしん・安全に活動することを目的としています。

山形会場には、絆の森締結企業、環境に関連する公益団体、市民による活動団体などの代表者や運営スタッフの方が集まり、約20名で応急処置の実地訓練とリスク回避ワークショップに参加しました。

午後 リスクマネジメントワークショップ  
(コース案内：県民の森 森の案内人 佐藤春洋さん  
講師 やまがた公益の森づくり支援センター 白壁洋子先生)



親子20名の野外活動を主催すると仮定して、実際のコースを下見しながらチェック箇所などを学び、戻ってからは危険度を評価し各グループでまとめたことを発表して、全員で振り返りを行いました。

- コースがどんな環境にあるか
- ・車道はどんな状態？
- 緊急車両はどこまで入れる？
- ・トイレの場所は？
- ・避難場所はどこ？
- ・携帯電話はつながる？
- ・雨天時、危険な場所は？
- ・スタッフの数は何名必要？

参加者は、各所属団体の主催者側なので、同じ目線で課題を共有することができ、とても勉強になりました。

### 安全研修会は県内4箇所で開催されます

- 終了！ ①村山地区 平成29年4月15日（土）
- 終了！ ②庄内地区 平成29年4月16日（日）

のこり2箇所で  
開催です～

- ③最上地区 平成29年4月22日（土）  
9：30～15：00 鮭川村中央公民館
- ④置賜地区 平成29年4月23日（日）  
9：30～15：00 愛宕コミュニティセンター



☆ お問い合わせは 電話090-2954-3175  
やまがた公益の森づくり支援センター(ご担当：白壁さん)

午前 応急処置研修  
(講師：応急指導手当員 元救命救急士 細川秀彦 先生)

細川先生の講義は、元救命救急士だけあって日常生活での緊急時にも使えるさまざまな対処法をお話くださり、練習しながら技術を習得することができました。実際に練習して体で覚えると、パニックになったときに頭は真っ白になりやすいのですが、体は動作を覚えていて動くそうです。ほかにも、傷病者の不安を取り除く声の掛け方、周囲の参加者を動揺させないための行動、二次災害を防ぐための心得など、主催側が聞いておくべき大切なことがたくさんあり、どれも強く心に残りました。活動をスムーズに楽しく遂行することも大事ですが、なにより参加者の命を預かる責任ということについて、今までより自覚が強くなりました。

**骨折・ねんざ**

「三角巾」を使い、足首を固定する訓練。  
二人一組で緩すぎないか、きちんと固定されたかを確認し合いました。三角巾がない場合は、ビニールテープなどを代用してもOK!

**へびに咬まれた  
ハチに刺された**

一番怖いのは、アナフィラキシー反応(ショック状態)を起こすこと。  
5～10分は負傷者から目を離さないで必ず様子を見ていること。

**出血した**

どんな種類のハチやへびに咬まれたかの確認が大事。毒を吸い出す「ポイズンリムーバー」を使って応急処置をすると痛みや治りがぜんぜん違うそう。現場からはゆっくり搬送して必ず医療機関を受診すること。

出血した場合、感染症を防ぐため負傷者に素手では触れないようにする(ビニール袋などを1枚かませる)

**ブルーシートを  
担架にして搬送**

ブルーシートは持っている場合が多いですが、敷く以外にも役立つことが。担架代わりにする場合、シートのふちを持って指の握力だけで運ぶのは意外と大変。離して落としてしまわないよう工夫します。

さらに、ロープに長さがあれば肩にかけて固定し安定させることができます。

石を拾ってシートに包み、てるてる坊主みたいにロープでグルグル巻きにします。(持ち手を作り、これを握ると運びやすい)

**道具を使わないで  
搬送する場合**

おんぶの場合は、負傷者の両手首を持ってしっかり固定させると歩きやすい。

2～3人で運ぶときは、上半身を持つ人が負傷者の片一方の腕を曲げて手首を持つとしっかり固定される。

どちらの団体さんでも、救急備品を持ち歩かれていると思いますが、使い方は万全でしょうか？この研修では、ロープやサランラップ、水、ブルーシートなどいざという時にどう使うか、何の代用として役に立つかが分かり、また携帯する必要性も十分理解できました。参加者同士が声を掛け合いながらの実地訓練はコミュニケーションにもなり、真剣に、でも楽しい時間で、あっという間に終了時間を迎えました。

次回は

4/28 村山総合支庁で「やまがた絆の森づくり」各企業の担当者による打合せ会議があります、今年度始動です～!